

1月4日
管内市町村のトップを切って
弟子屈消防の出初式



きびきびと分列行進

弟子屈消防の出初式が1月4日、役場駐車場などで行われました。

消防力の充実・強化と、消防職団員の士気高揚を目的に、

毎年開催されています。式には、消防職団員や来賓など約70人が出席。役場駐車場で観閲式を行った後、消防団ラッパ隊を先頭に、消防車両10台を含む消防隊が中央通りを行進しました。消防隊の勇姿に、沿道からは拍手が贈られていました。また、長年、消防活動に尽力してきた消防団員の表彰も行われ、年の初めに防火・防災意識を新たにしました。

1月1・2日
抽選会や福袋などで新年を祝う
道の駅でお正月イベント



摩周蝦夷太鼓保存会が太鼓を披露

道の駅「摩周温泉」で1月1・2の両日、新春感謝祭が行われ、多くの来場者でにぎわいました。

1日は摩周蝦夷太鼓保存会による勇壮な演奏でスタート。餅まき大会も行われました。また、2日間とも地場産の温かい牛乳が無料で振る舞われたほか、町観光大使・加賀正資氏による達磨禅画の実演、買い物客への招福干支ストラッププレゼント、同駅直売会特製の福袋販売が行われ、訪れた皆さんがお正月気分を味わっていました。

1月7日
火災時に人命救助
石川裕さんに消防から感謝状



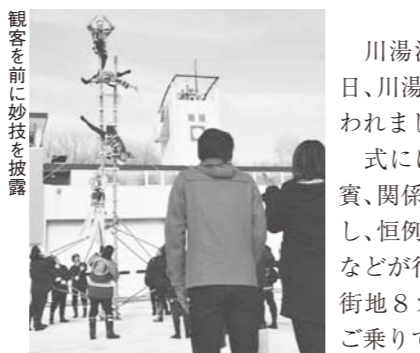
感謝状を受け取る石川さん(右)

石川裕さん(64歳・朝日3)に釧路北消防事務組合からの感謝状が贈られました。贈呈式は1月7日、役場で行われ、同組合長の徳永町長から

石川さんに感謝状が手渡されました。

石川さんは、12月17日に奥春別で発生した住宅火災において、この家に住む82歳の女性を救出し、火元を消火、消防に通報したとして、感謝状が贈られたものです。石川さんは「火元の確認と女性の安全確保に必死だった。無事に救出できてよかった」と話していました。

1月6日
華麗なはしご乗りを披露
川湯消防の出初式



観客を前に妙技を披露

川湯消防出初式が1月6日、川湯消防庁舎前などで行われました。

式には、消防職団員や来賓、関係者など約50人が出席し、恒例のはしご乗りの披露などが行われました。川湯市街地8カ所で行われたはしご乗りでは、高さ約7メートルの竹はしごの上で、そろいの法被を着た職団員が華麗な技を披露し、見物していた皆さんから拍手喝さいがわきました。また、長年、消防活動に尽力してきた消防団員の表彰が行われ、今年1年の防火・防災の意識を新たにしました。

また、長年、消防活動に尽力してきた消防団員の表彰が行われ、今年1年の防火・防災の意識を新たにしました。

1月25日
スノーシューで仁伏からポンポン山へ
小・中学生向け体験活動「もりのパレット探検隊」



スノーシューで雪道を進む

町内の小・中学生を対象にした、川湯エコミュージアムセンター主催の自然体験活動「もりのパレット探検隊！」が1月25日に行われ、小学生19人が参加しました。

今年度のテーマは「火山と歩く旅」で、この日は最終回となる3回目。スノーシューで、仁伏からポンポン山を目指しました。ほとんどの子はスノーシューが初めて。進むにつれて徐々に慣れ、1時間で約2.5キロを歩きました。到着すると、子どもたちは噴煙を見て歓声を上げ、真冬でも土が見えたり、鳴き声を響かせるコオロギの一種・マダラズを探したりして、火山の力を実感していました。

1月18・19・25・26日
多彩な催しで観光客らをお出迎え
SL冬の湿原号が川湯まで延長運行



摩周駅に到着したSL冬の湿原号

SL冬の湿原号(釧路～標茶間)が、今年も運行を開始しました。

1月18日、19日、25日、26日には川湯温泉駅まで延長運行され、多くの鉄道ファンなどでにぎわう中、さまざまなイベントが行われました。摩周駅では牛乳など地元特産品を販売。車内では地元ガイドによる「ネイチャー講座」が行われました。25日には川湯温泉駅前餅つきが行われたほか、弟子屈高校生が考案したマスコットキャラクター「摩周リスパ」ストラップもプレゼントされ、乗客を歓迎しました。

12月18日～
温泉ポンプのエネルギーで発電
道の駅に10,000個のイルミネーション



夜空を彩る道の駅のイルミネーション

道の駅摩周温泉で12月18日から、敷地内の温泉送湯ポンプの回転エネルギーを活用したイルミネーションの点灯が始まりました。

高さ約12メートルのヤチハンノキとシラカンバ3本に、発光ダイオード(LED)10,000球を設置。施設内の床暖房や足湯などに温泉を送るためのポンプのエネルギーを再利用して発電、LEDを点灯させています。道の駅には既に、温度差発電を利用したLED400球のイルミネーションもあり、エネルギーのリサイクルが進んでいます。イルミネーションは4月下旬まで毎日、16時～22時に点灯されます。

12月19日
写真を通じて観光振興に寄与
写真家・横山宏さんに感謝状を贈呈



感謝状を受け取る横山さん(左)

写真家の横山宏さん(74歳・川湯駅前)に、町からの感謝状が贈られました。贈呈式は12月19日、役場で行われ、徳永町長から横山さんに感謝状が手渡されました。

横山さんは道東の自然に魅せられ本町に移住。20年以上にわたり、本町を中心に道東の写真を撮り続け、東京や大阪などでの個展を通じて全国に紹介しています。近年では、町の観光施策・台湾プロモーションにおける写真展開催、各種写真データの無償提供など、観光振興に大きな功績があったとして、今回の感謝状贈呈となりました。

12月20日～
寒空に映えるイルミネーション
ダイヤモンドダスト in KAWAYU始まる



温泉街のイルミネーション

冬恒例のダイヤモンドダスト in KAWAYU(同実行委員会主催)が12月20日、川湯温泉で始まりました。開催は3月20日までです。

今年には温泉街の仲町通に、天の川に見立てたLED約7,000球を設置。毎日16時30分～22時に点灯します。また、川湯園地周辺はスノーキャンドルが置かれ、ろうそくの光が訪れる方を迎えます。

1月18日からは、スノーシュー(西洋かんじき)で散策しながらダイヤモンドダストを観察したり、氷点下でのシャボン玉作りなどの体験プログラムも行われています。

カメラスケッチ
広報マンが行く!!



このページは皆さんからの情報で作られています。どのような情報でもすぐにかかけつけます。お気軽にご連絡ください。



まちづくり政策課政策調整係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 3 (課直通)

12月19日
安全運転への意識新たに
弟子屈町交通安全大会を開催



交通安全に寄与した方を表彰

弟子屈町交通安全運動推進協議会・弟子屈町交通安全協会主催の平成25年度弟子屈町交通安全大会が12月19日、公民館で行われました。

大会には、自治会関係者など約80人が参加。町交通安全運動推進協議会や全日本交通安全協会などから、交通安全運動を積極的に推進した団体や優良運転者などに対する表彰が行われ、24人が表彰を受けました。また、弟子屈警察署の林幸宏地域・交通課長による講演「弟子屈警察署管内における交通事故情勢などについて」も行われました。

12月20日
さまざまな活動で地域に貢献
今井林業に感謝状を贈呈



感謝状を手にする西村専務(左)

今井林業(株)(伊藤喜美雄代表取締役)に12月19日、町からの感謝状が贈呈されました。

今井林業の皆さんは11月、老人ホーム建設予定地で無償で伐採作業を行ったほか、12月にはおひさま保育園にクリスマスツリー用の木を寄贈するなど、さまざまな社会貢献活動を行っています。感謝状は数々の社会貢献に対して贈られたもので、西村専務は「これからも地域の役に立つような活動を行っていきたい」と話していました。